# 海浜霊園合葬式墓地 使用申込書 合葬

習	志	野	市	長	宛	7

● 申 込 者    フリガナ	月日
申 氏 名	月日
年	月日
## お 日宅 ( ) 携帯 ( )	
申込みは、一般墓地又は合葬式墓地のどちらかになり、合葬式の場合は下記の区分のいずれ 納骨室 1体用納骨壇を申込む方(どこにも埋蔵・収蔵したことのない焼骨を 中込区分 納骨室 1体用納骨壇 度 分	
申込区分     納骨室     1体用納骨壇       埋蔵予定者氏名     申込者との続柄     区 分       1     焼骨       一 納骨室     2体用納骨壇を申込む方(どこにも埋蔵・収蔵したことのない焼骨を申込区分       申込区分     納骨室     2体用納骨壇       埋蔵予定者氏名     申込者との続柄     区 分       1     焼骨       2     申込者本人・焼骨(いずれかをの	)
申込区分     納骨室     1体用納骨壇       埋蔵予定者氏名     申込者との続柄     区 分       1     焼骨       一 納骨室     2体用納骨壇を申込む方(どこにも埋蔵・収蔵したことのない焼骨を申込区分       申込区分     納骨室     2体用納骨壇       埋蔵予定者氏名     申込者との続柄     区 分       1     焼骨       2     申込者本人・焼骨(いずれかをの	かになります
埋蔵予定者氏名 申込者との続柄 区 分   1   焼骨   焼骨   焼骨   焼骨   焼骨   焼骨   焼骨	<u>をお持ちの方</u> )
1	
納骨室 2体用納骨壇を申込む方(どこにも埋蔵・収蔵したことのない焼骨を   申込区分   納骨室 2体用納骨壇   埋蔵予定者氏名   申込者との続柄   区 分	
申込区分     納骨室     2体用納骨壇       埋蔵予定者氏名     申込者との続柄     区 分       1     焼骨       2     申込者本人・焼骨 (いずれかを)	
埋蔵予定者氏名     申込者との続柄     区 分       1     焼骨       2     申込者本人・焼骨 (いずれかを)	<u>をお持ちの方</u> )
1 焼骨 2 申込者本人・焼骨 (いずれかをC	
申込者本人・焼骨(いずれかをく	
□ 合葬室を申込む方( <u>焼骨をお持ちの方</u> )	
	つで囲む)
申 込 区 分    合葬室    焼骨保持     新骨 ・ 改葬骨	つで囲む)
埋蔵予定者氏名 申込者との続柄 埋蔵予定者氏名 『	つで囲む)
1 2	〇で囲む)
3 4	

#### □ 合葬室を申込む方(生前での予約の方)

申	込区分	合葬室 5	<b>上前予約</b>
	埋蔵	予定者氏名	続柄
1			申込者本人

記入例

### 海浜霊園 合葬式墓地 使用申込書

## 合葬

習志野市長 宛て

A T-	_	_	_
令和	年	Ħ	Н

◆ 申 込 者

	フリガナ	ナラシノ タロウ 生年月日
申 込	氏 名	習志野 太郎 大正 昭和 40年 3月15日
者	住 所	習志野市 芝園4-5-6-101
	電話	<b>自宅</b> 047( 451 )□□□□ 携帯 090(××××) ◇◇◇◇

申込みは、一般墓地又は合葬式墓地のどちらかになり、合葬式の場合は下記の区分のいずれかになります。

納	骨室	1 体用	納骨壇る	を申:	込む方 ( <u>どこ</u>	にも埋痕	1体用納骨壇に、自宅で安置している	
申	申 込 区 分 納 骨室 1 埋蔵予定者氏名		1 仅	体用納骨壇		」 妻の遺骨で使用したい場合		
				申込者との続柄		区 分		
1	習	志野	花子		妻		焼骨	

2体用納骨壇を申込む方(どこにも埋蔵 □ 納骨室 2体用納骨壇を、申込者自身と、自宅で 申込区分 納骨室 2体用納骨增 安置している妻の遺骨で使用したい場合 埋蔵予定者氏名 申込者との続柄 区 分 習志野 花子 妻 焼骨 習志野 太郎 本人 申込者本人・焼骨(いずれかを〇で囲む)

口 合葬室を申込む方 (焼骨をお持ちの方) ※焼骨が多数の場合は欄外にご記入ください。

申	込 区 分 合葬室 焼骨保持				新骨· 改葬骨			
埋蔵予定者氏名			申込者との続柄		埋蔵予定	申込者との続柄		
1	翟	思志里	予 一郎	祖父	2	習志野	進一	父
3	翟	思志里	予 昌子	母		舞室を、他の墓地 実に安置している		

□ 合葬室を申込む方(生前での予約の方)

申	込区分		合葬室	生前予約		
	埋蔵	予定	者氏名	続柄		
1	習走	野	太郎	申込者本人	台	葬室を、自分自身が使用したい場合 

※1区分につき1つの申込書が必要です。複数区分申し込む場合はそれぞれ申込書をご記入下さい (例:焼骨保持で合葬室、生前予約で自身が申し込む場合→合葬室と生前予約を1枚ずつ記入)